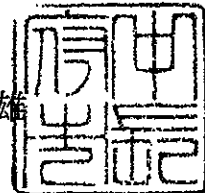




30府行建第15号
平成30年4月18日

府中市生涯学習審議会会長 様

府中市長 高野 律 雄



府中市公共施設マネジメントモデル事業検討協議会への
委員の推薦について (依頼)

陽春の候 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より市政運営に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

さて、本市では、公共施設の今後の維持・更新に係る課題解決のため、第2次府中市公共施設マネジメント推進プランに基づく取組を進めております。

今年度は、府中市が市外に保有する市民保養所「やちほ」、八ヶ岳府中山荘と、市内に保有する生涯学習センター（宿泊施設）を対象に、「宿泊機能・サービスの今後の在り方」について、有識者や関係団体からの推薦者、公募市民により構成する府中市公共施設マネジメントモデル事業検討協議会を設置し、協議を行ってまいります。

つきましては、本市における生涯学習の振興を審議する団体の代表者として、貴団体より本委員を1名ご推薦くださるようお願い申し上げます。

1 任期

平成30年5月から平成31年3月まで

2 会議開催回数

年5回程度

3 協議内容

第2次府中市公共施設マネジメント推進プランに掲げるモデル事業3「宿泊機能・サービスの今後の在り方」の検討

4 謝礼

日額 11,000円

5 委員の推薦方法

別紙の「回答書」に記入の上、FAX等で担当までご連絡をお願いいたします。

6 その他

第1回検討協議会の開催を、5月25日（金）午前9時30分から予定しております。

詳細につきましては、ご推薦いただいた方に改めてご連絡させていただきます。

【担当】

府中市行政管理部建築施設課 高橋・野口
電 話 042-335-4358（直通）
FAX 042-366-7752
メール kenchiku04@city.fuchu.tokyo.jp

○府中市公共施設マネジメントモデル事業検討協議会の設置等に関する規則

(趣旨)

第1条 この規則は、府中市附属機関の設置等に関する条例(平成27年3月府中市条例第1号)第2条第2項の規定に基づき府中市公共施設マネジメントモデル事業検討協議会(以下「協議会」という。)を設置し、その組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則において「モデル事業」とは、公共施設の効果的かつ効率的な活用のため、市長が別に定める異なる用途の施設の機能等の組み合わせによる効果を検証する事業をいう。

(所掌事務)

第3条 協議会は、市長の諮問に応じて、モデル事業の実施に関する事項について調査審議するものとする。

(組織)

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する委員9人以内をもって組織する。

- (1) 学識経験を有する者 2人
- (2) 姉妹都市との交流事業に関係する団体の構成員 1人
- (3) 府中市生涯学習審議会の委員 1人
- (4) むさし府中商工会議所の推薦する者 1人
- (5) 学校関係団体の推薦する者 2人
- (6) 公募による市民 2人以内

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、前条の規定による委嘱のあった日から平成31年3月31日までとする。

(会長及び副会長)

第6条 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれらを定める。

- 2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第7条 協議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 協議会は、過半数の委員の出席がなければ会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか協議会の運営について必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

付 則

(施行期日)

1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。

(この規則の失効)

2 この規則は、第5条に規定する委員の任期が満了する日限り、その効力を失う。